

会 議 録

会 議 の 名 称	平成24年度 第2回 岩城地域協議会
開 催 日 時	平成24年10月18日(木) 午後1時30分～午後4時00分
開 催 場 所	岩城会館 日本海の間
出 席 者 氏 名	「出席者名簿」のとおり
【会議次第】 1. 開 会 2. あいさつ ・会長 ・岩城総合支所長 3. 案件 ① 平成25年度予算に向けて岩城地域要望等について ② 統合小学校開校後の亀田・道川小学校跡地利用について ③ 地域協議会の今後の進め方について 4. その他 5. 閉 会	
会 議 の 経 過	別紙のとおり

◆出席者名簿(敬称略)

[illegible]

会議の経過

平成24年度第2回 岩城地域協議会

平成24年10月18日(木)

午後 1時30分 開会

【 あ い さ つ 】

- ① 岩城地域協議会 会長 川上幸一
- ② 岩城総合支所長 今野光志

【 説明案件 】

① 平成25年度予算に向けて岩城地域要望等について（振興課長より説明）

◇ 議長

ただ今の平成25年度予算に向けて岩城地域要望等について説明ありましたが、皆様のご質問・ご意見等がございましたらお話しいただきたいと思います。どなたかございませんか。

○ A委員

上新谷地区の要望は、県又は国への要望であり、簡単なことではないことは了解していますが、下浜バイパスの延伸につきましては、雪川地区の橋が1カ所しかなく、災害等で使用できなくなった場合を考えて岩城地区まで延伸してほしいと考えています。また、災害避難時のJRの立体横断の整備につきましても、地震等災害時に電車はどこでも急停止することから、地区の住民が津波で避難する場合の線路横断を想定して要望するものです。

● 岩城総合支所長

市だけでは難しい部分もありますので、県や国へ要望を継続したいと思います。

○ B委員

鷺沼管理の役員をしていますが、鷺沼堆積物は年々多くなり土砂排除が必要になってきています。飲料水や農業用水不足が懸念され、また、統合小学校の開校もありますので、是非進めて欲しいと思います。

● 産業課長

補助事業等に対応できるように調査に取り組みたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。

○ C委員

鶴潟1区は住宅の戸数は多いですが、空き地も多く、その宅地に毎年草が伸びて大変な状況です。草刈り等これからも行政と一体となって進めて行きたいと思います。

◇ 議長

このような地域の要望に対して、支所としての取組や課題などありましたらお願いします。

● 岩城総合支所長

ゴミステーションの修繕を例にとっても、新設には市の補助制度はありますが、修繕には特にありません。そうした要望を伝え、新たな制度が必要な場合もありますので、補助制度の整備等検討課題と考えます。また、市で対応できるもの、できないもの。又は鷺沼などは以前からの課題ではありますのでそれぞれに対応を検討したいと思います。

○ D委員

内道川の自宅横にある防災無線のスピーカーの竜巻情報が夜に声が大きく音が割れている。一度点検して欲しい。

● 振興課長

今年調査を行っています。竜巻情報等の緊急情報につきましては、国からの情報となっており、音量は最大になっています。最大な状態で聞きにくい箇所につきましては調査対応したいと思います。夜中の放送等眠れない状況もありますが災害の防除の観点から必ず必要な情報ですのでご理解をお願いいたします。亀田地域に関しましては随時修繕工事を行っています。

○ E委員

防災無線のスピーカーごとに各地域ごとに放送することができるそうですが。

● 振興課長

スピーカーの電柱に放送できるボックスがあり、その鍵を各町内会長さんと消防団の方へ2個渡していますのでご利用ください。

○ A委員

上新谷では地域の連絡などで利用しています。

● 岩城総合支所長

防災無線は、岩城全域と、本荘と西目の海岸部だけの設備となっています。年に一度、全地域の保守点検を行っていますのでご理解をお願いいたします。

◇ 議長

他にご意見、ご質問はありませんか。特に無ければ、岩城地域の要望をしっかりとめて検討していただきますようにお願いします。それでは次の②統合小学校開校後の亀田・道川小学校跡地利用について事務局より説明をお願いします。

② 統合小学校開校後の亀田・道川小学校跡地利用について（教育学習課長：小学校概要説明、振興課長：10月3日内道川意見交換会説明）

◇ 議長

ただ今説明ありましたが、皆様のご質問・ご意見等がございましたらお話しいただきたいと思います。どなたかございませんか。

○ E委員

内道川での意見交換会では建物は残して欲しい意見が多かった。給食棟は建築年数が経過して高く高い位置なので避難所として残して欲しいが、その後の維持管理を地元で負担することには、内道川の役員会で、維持管理費がかかるようであれば維持できない意見が多かった。

○ F委員

亀田の体育館は管理が大変なので、どちらかを残す建物として検討が必要ではないか。

● 岩城総合支所長

白鷺館で毎週剣道等で使用されていますが、だいぶ老朽化していますので、その代わりに亀小体育館を残すようであれば利活用できるのではないかと考えています。

道川小学校に関しては新たに小学校を建築するので役目を終えたと考えています。給食棟などを利用して利用率が多いのであれば残したい。内道川の各集会所、自然休養村センターの利用率からいくと残すのは難しいと思います。仮に残すのであれば、地域で維持管理していただきたい。旧町では建築した施設を町で維持管理していましたが、新市では、大内と由利の一部だけで指定管理や譲渡を推進しており、その他の殆どが自前で建築し維持管理しています。税の公平性からしても地域で維持管理できるようにご検討いただきたいと思います。

○ F委員

旧町では今までそうしてきた経緯があるので、一概に譲渡しますと言われても簡単には納得できないと思います。

自然休養村センターは標高5mと低いので道川小学校体育館を避難所として残すべきではないでしょうか。

○ B委員

今ある建物を全部壊すのではなく、地元の人が雇用できるようなかたちで建物を活用できるような政

策を考えていただきたい。

● 岩城総合支所長

教育委員会だけでなく、市全体で活用方法等考えていきたいと思いますので今後ともよろしく願いいたします。

◇ 議長

他にご意見、ご質問はありませんか。地域の方々の要望を十分くみ取っていただきますよう今後もご検討をお願いします。それでは次の③今後の地域協議会の進め方について事務局より説明をお願いします。

③ 今後の地域協議会の進め方について（振興課長より説明）

◇ 議長

ただ今説明ありましたが、皆様のご質問・ご意見等がございましたらお話しいただきたいと思います。地域協議会設立当初の会長さんいかがでしょうか。

○ F委員

当初岩城では地域協議会はいらない方向で話がされていたと思います。審議会程度でよいのではとの意見でした。その後、地域協議会が進められ地域に関する案件を協議する場として、現在では地域の声を届けることができる地域協議会はなくてはならないものだと思います。しかし、委員定数や開催回数にこだわらない柔軟なカタチで進めたらいいのではないかと思います。全くなくすことは住民の声が反映できないので、何らかのカタチでも残すべきだと思います。

◇ 議長

事前に開催されました9月の会議でも何らかのカタチで残す方向で進める意見が多かったと思います。このような地域の皆さんの声を聞く機会は大変重要な機会だと思っています。

○ C委員

前川委員さんの言うとおりの開催回数や定数にこだわらない何らかのカタチで残して欲しいと思います。

○ G委員

地域協議会はいろんな事に幅広く勉強になりました。今後も続けて欲しいと思います。

◇ 議長

皆さんの意見として、何らかのカタチでも継続して欲しいという意見で、開催回数や定数にこだわらなくても地域住民の声を反映できる場として残して欲しい旨の意見として集約したいと思います。他にご意見、ご質問はありませんか。特に無ければ④その他について何かございませんでしょうか。

特にないようですので、これもちまして本日の協議は終了させていただきます。事務局へお返しします。

【午後 4 時 0 0 分閉会】
